

全国学校ギター合奏コンクール2016 審査評

団体名：神奈川県立多摩高等学校ギターアンサンブル部

課題曲 Spring 1 “In the forest” <指揮／北沢葵>

自由曲 ブラジル風バツハ第9番／H. ヴィラ＝ロボス(小林徹編) <指揮／則兼芙美>

審査員名	課題曲	自由曲
有馬	それぞれの思いをひとつにまとめるというのは結構大変なことです。だって一人一人違う思い(意)かもしれませんもの。それに一人一人性格が皆違います。でも、合奏するということは自分だけの意ではなく音を聴きながらそれに合わせる、溶け込ませるということですから個性ではなくひとつの固まりになってゆくことではないでしょうか？こうなると哲学になってしまいますね。演奏は文句なし。	難しい曲をよく練習しましたね。これはとても難しかったと思います。各々に困難な状況をかかえながら(受験のためばかりでなく)よく頑張ったと思います。表現力抜群！！あえて文句を言うなら少々雑なところかな。もう少し丁寧に・・・と言いたい所だけれど、まあ仕様がなにか。がまんはできません。指揮、振りづらかったでしょう？
小胎	スローの部分の中間部が聴こえにくい。音色○	高音と低音のバランスに注意。音色○
小林	出だしのfが人数の割りに力がない。同じ様に終わりのffも音量不足。	弱奏のインザッツが合わない。タメがほしい。
富田	ギターロクになる。3つのギターコンチェルトなのか？みたいな！指揮△	インザッツが乱れる。なんとなく危なげな気に聴こえてしまう。アナリゼ×
竹内	一音一音の意味をよくとらえていたと思う。モチーフの意味もよくとらえられていた。ただ、あれだけの大所帯を完全なアンサンブルにまとめ上げるのは大変、と感じた。Lastなどフレーズのまとめ方は大変良かった。	アンサンブルとしてのまとまり方という点では課題曲よりこちらの方が良かった。11/8としての緊迫感が素晴らしかった。拍子をとることに精一杯という感じにならず、なかなか豊かだった。
長尾	ギターの魅力の一つである音色の美しさが出ている。中間部はもっとソフトな音を聴きたい。ダイナミックレンジは広い。体でリズムを取ってよく合わせている。	アゴーギクがよく統一されて良い。音色も多彩で間の取り方も秀逸。音楽に合わせたタクト。スケールの大きい表現だ。

【お問い合わせ】

全国学校ギター合奏コンクール2016開催事務局
e-mail:jsgec.@jsgec.net